

第 43 回溶融塩化学討論会プログラム

第 1 日 11 月 21 日 (月) <A 会場>

- 10:30-11:50 座長 野平 俊之
- 1A01 溶融 LiCl-KCl-CsCl 中での LiOH の電解挙動
(東北大) ○東間崇洋、竹田修、星政義、佐藤讓
- 1A02 溶融弗化物を共存させた窒化アルミニウム合成法の検討
(東北大) ○高木幸之輔、竹田修、佐藤讓
- 1A03 溶融 LiCl-KCl-CsCl における Al の電気化学的挙動
(同志社大) ○坂中佳秀、後藤琢也、伊藤靖彦
- 1A04 溶融フッ化物におけるニッケルフェライトを用いた酸素発生反応
(同志社大) ○及川和彦、後藤琢也、伊藤靖彦
- 13:00-14:20 座長 水畑 穰
- 1A05 カーバイドイオンのアノード反応による炭素の形成
(同志社大) ○御倉梨紗、後藤琢也、伊藤靖彦
- 1A06 溶融 LiF-NaF-KF 中における金属ホウ化物の形成
(同志社大) ○馬場広太郎、後藤琢也、伊藤靖彦
- 1A07 Fe との共晶反応による希土類元素回収
(東大¹、電中研²) ○小宮山大輔¹、魚住浩一²、飯塚政利²、小山正史²、寺井隆幸¹、鈴木晶大¹
- 1A08 合金隔膜を用いた希土類金属の分離回収
(産総研¹、阪大²、京大³) ○大石哲雄¹、田中幹也¹、小西宏和²、野平俊之³
- 14:30-15:50 座長 後藤 琢也
- 1A09 炭酸カルシウムナノ粒子生成過程のその場観察
(白石中央研究所¹、JASRI²) ○江口健一郎¹、梅咲則正²
- 1A10 スラグ成分を含む多成分系ガラスにおける分相現象の解析と微細孔材料の創製
(阪大) ○鈴木賢紀、田中敏宏
- 1A11 分極イオンモデルによるホウ酸ガラスのイオン間相互作用
(新潟大¹、パリ第 6 大学²、オックスフォード大学³) ○根岸裕太¹、坂上雅憲¹、石井良樹¹、大鳥範和¹、Mathieu Salanne²、Paul A. Madden³
- 1A12 溶融 LiF-NaF-KF 混合塩系の熱伝導率評価
(新潟大¹、パリ第 6 大学²、オックスフォード大学³) ○石井良樹¹、佐藤圭介¹、根岸裕太¹、大鳥範和¹、Mathieu Salanne²、Paul A. Madden³
- 16:00-16:40 座長 萩原 理加
- 1 特 01 特別講演 (ノルウェー科学技術大学) Geir Martin Haarberg 先生
- 16:50-17:30 座長 岩館 泰彦
- 1 特 02 特別講演 (同志社大) 伊藤靖彦先生

第1日 11月21日(月) <B会場>

- 10:30-11:50 座長 宇井 幸一
- 1B01 アミド系イオン液体中における白金ハロゲノ錯体の電極反応
(慶大)○遠藤智之、片山靖、美浦隆
- 1B02 アミド系イオン液体中における金属レドックス対の式量電位の温度依存性
(慶大)○大和禎則、片山靖、美浦隆
- 1B03 イオン液体中における単結晶 n 型二酸化チタン電極のフラットバンド電位に与える
溶存化学種の影響
(慶大)○太田寛朗、片山靖、美浦隆
- 1B04 HF 系常温溶融塩におけるイオン伝導度に及ぼすカチオン - アニオン間相互作用の影響
(同志社大¹、森田化学工業²)○井上秀美¹、百田邦堯²、齋藤守弘¹、稲葉稔¹、
田坂明政¹
- 13:00-14:20 座長 片山 靖
- 1B05 アルカリ金属ビスフルオロスルフォニルアミド塩の多形とその構造解析
(京大)○岡孝明、松本一彦、野平俊之、萩原理加
- 1B06 Alkali metal (trifluoromethylsulfonyl) (pentafluoroethylsulfonyl) amide の
相変化挙動
(産総研)○窪田啓吾、松本一
- 1B07 $x\text{ZnBr}_2-(1-x)\text{ABr}$ (A=Li, Na, K) 系溶融塩の構造とイオン電導性
(千葉大)○大窪貴洋、岩館泰彦
- 1B08 Quasi-chemical Viscosity Model を用いた多成分系溶融スラグにおける粘性の
高精度予測
(阪大¹、The University of Queensland, Pyrometallurgy Research Center²)
○鈴木賢紀¹、田中敏宏¹、Jak Evgueni²、Hayes, Peter C.²
- 14:30-15:50 座長 松本 一
- 1B09 アミド系室温イオン液体中における黒鉛電極の電気化学的挙動の考察
(岩手大)○十和田潤、廣瀬仁視、門磨義浩、熊谷直昭、成田榮一、宇井幸一
- 1B10 イオン液体電解液中での LiCoO_2 薄膜正極反応に対する添加剤の影響
(慶大¹、東京理科大²)○堀祐己¹、片山靖¹、美浦隆¹、駒場慎一²
- 1B11 リチウムイオン二次電池の特性評価に関する理論的考察 - 有機電解液内の
物質移動過程について -
(山形大学)○仁科辰夫
- 1B12 リチウムイオン二次電池の特性評価に関する理論的考察 - 計測法に関する検討 -
(山形大学)○仁科辰夫

第2日 11月22日(火) <A会場>

- 9:00-10:20 座長 小西 宏和
2A01 プラズマ誘起電解による窒化炭素の形成
(同志社大)○松本雄気、後藤琢也、伊藤靖彦
2A02 熔融塩を反応媒体とした可視光応答型酸化チタンの形成
(同志社大)○ 佐々達郎、後藤琢也、伊藤靖彦
2A03 CaTiO_3 からのチタンの高速還元
(北大)○小林直登、鈴木亮輔、菊地竜也、
2A04 熔融 CaCl_2 中における SiO_2 ペレットの電解還元
(京大¹、太平洋セメント²)○鳥羽哲也¹、小林克敏¹、安田幸司¹、野平俊之¹、
萩原理加¹、一坪幸輝²、増田賢太²
- 10:30-11:50 座長 光島 重徳
2A05 各種フッ化物浴中におけるトリウムまたはテルビウムカチオンの配位構造
(東工大¹、CNRS²、東北大³) 沼倉正彦¹、Bessada Catherine²、佐藤修彰³、
根津篤¹、赤塚洋¹、○松浦治明¹
2A06 熔融塩電解精製における高速炉金属燃料の陽極溶解に関する検討(1)U-Pu-Zr
合金燃料の陽極溶解試験
(電中研¹、原研²)○坂村義治¹、村上毅¹、秋山尚之¹、飯塚政利¹、北脇慎一²、
仲吉彬²
2A07 熔融塩電解精製における高速炉金属燃料の陽極溶解に関する検討(2)複数拡散層
モデルを用いた陽極溶解挙動の解析
(電中研¹、京大²)○飯塚政利¹、森山裕丈²
2A08 熔融 LiCl-KCl 中における RE-Cu (RE=Dy, Nd)合金の電解形成と組成制御
(阪大¹、産総研²、京大³)○小西宏和¹、西浦正樹¹、小野英樹¹、大石哲雄²、
野平俊之³
- 12:00-12:20 熔融塩奨励賞授賞式 (岩館泰彦 委員長)

第2日 11月22日(火) <B会場>

- 9:00-10:20 座長 津田 哲哉
2B01 熔融塩化物中における金属陽極の電気化学反応
(関西大) ○梅原将喜、竹中俊英、森重大樹、荒木大地
2B02 電気泳動法を用いた室温イオン液体中におけるホウ素同位体濃縮に関する検討
(京大) ○岡本悠、松本一彦、野平俊之、萩原理加
2B03 TFSI系イオン液体中におけるNaの電解精製による精製Naの純度
(北大) ○本多和弥、上田幹人、大塚俊明
2B04 [dema][Tf0]/固体酸・塩基複合体およびそのイオンゲル膜のイオン伝導度
(横浜国大) ○藤澤愛、松澤幸一、光島重徳
- 10:30-11:50 座長 松本 一彦
2B05 熔融ガラス試料の放射光イメージング XAFS 分析
(原研¹、日本原燃²、高エネ加速器研機構³) ○岡本芳浩¹、中田正美¹、赤堀光雄¹、
駒嶺哲²、福井寿樹²、越智英治²、仁谷浩明³、野村昌治³
2B06 希土類ドーパセリアと共存する熔融炭酸塩の電気伝導と分子内振動
(神戸大) ○水畑穰、大橋俊文、武田夏織、Raza Rizwan、Zhu Bin
2B07 イオン液体に共通する物理化学的性質の探索
(電中研¹、産総研²、九大³) ○関志朗¹、芹澤信幸¹、竹井勝仁¹、宮代一¹、
都築誠二²、早水紀久子²、梅林泰宏³
2B08 テトラエチルアンモニウム塩の熱物性に及ぼすアニオン種の影響
(産総研) ○松本一、窪田啓吾
- 12:00-12:20 熔融塩奨励賞授賞式 (岩館泰彦 委員長) (A会場にて)